

令和7年度 第1回宇部市公文書等管理委員会 会議の概要

日 時：令和7年7月29日（火） 14時～15時

場 所：宇部市役所 本庁3階 入札室

出席者：【委員】3名

【事務局】4名

【傍聴者】1名

1 令和6年度選別簿冊の結果報告

（事務局）

令和6年度は、令和6年度末に保存期間が30年を迎える1994年度に作成・取得した簿冊について、特定歴史公文書として保存するのか、常用文書として保存期間を延長するのか、又は廃棄とするのかを選別した。最終的な選別結果は、特定歴史公文書とした簿冊は114冊、延長とした簿冊は269冊、廃棄とした簿冊は120冊となった。

また、条例施行の際に、すでに保存期間が30年以上を経過している、1993年度以前に作成・取得した簿冊については、宇部市公文書等管理条例附則第3条第4項の規定に基づき、常用文書として保存期間を延長する簿冊以外は、すべて特定歴史公文書とし、その結果、特定歴史公文書は合計で2,599冊となった。

（意見、質疑はなし）

2 廃棄予定簿冊の歴史公文書等妥当性について

（事務局）廃棄予定簿冊リストについて

今回、選別の対象となる簿冊は、令和7年度末に保存期間30年を迎える簿冊である。各課が特定歴史公文書として保存する文書かどうかを選別基準に基づき選別し、その後総務課にて確認を行った。配布している廃棄簿冊リストは、選別基準に照らし合わせ、特定歴史公文書に該当しないと判断し、廃棄するとした簿冊のリストである。

この廃棄簿冊リストにおいて、廃棄せず特定歴史公文書として保存すべきものについて、ご意見をいただきたい。ご意見をいただいた簿冊については、廃棄するか保存するか再検討し、次回の委員会で報告する。

※審議内容については非公開

3 今後のスケジュールについて

（事務局）宇部市公文書等管理委員会における今後のスケジュールについて

次回の第2回委員会では、今回の委員会において、保存すべきとご意見いただいた簿冊

について所管課と再検討し、結果を報告する予定。また、今回の委員会に提出できなかった廃棄予定簿冊リストについて、追加で意見を聴取する予定。

第3回委員会では、第2回委員会でご意見をいただいた廃棄予定簿冊の検討結果を報告する予定。

(意見、質疑はなし)